



2017年 8月 2日

各 位

会 社 名 住友ゴム工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 池田 育嗣  
(コード番号 5110 東証第一部)  
問合せ先 執行役員経理部長 河野 隆志  
TEL 078-265-3000 (代表)

当社子会社（ダンロップスポーツ株式会社）の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社であるダンロップスポーツ株式会社が、2017年2月14日に公表した2017年12月期(2017年1月1日～2017年12月31日)の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想を別添資料のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

(添付資料)

- ・ダンロップスポーツ株式会社の開示資料

以 上



各 位

平成 29 年 8 月 2 日

会社名 ダンロップスポーツ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 木滑 和生  
 (コード番号：7825 東証第一部)  
 問合せ先 経営管理部 部長 井澤 誠一  
 TEL：078 (265) 3200

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 29 年 12 月期の第 2 四半期連結累計期間（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）及び通期（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する四半期利益	基本的 1 株当たり 四半期利益
前回発表予想 (A) (平成 29 年 2 月 14 日)	百万円 36,500	百万円 1,300	百万円 600	円 銭 20.69
今回修正予想 (B)	36,000	2,400	1,200	41.38
増減額 (B - A)	△500	+1,100	+600	
増減率 (%)	△1.4	+84.6	+100.0	
(ご参考)前期第 2 四半期実績(注) (平成 28 年 12 月期第 2 四半期)	36,429	2,312	340	11.75

(注)当社は平成 28 年 12 月期期末決算より国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しております。前期第 2 四半期実績につきましては、IFRS に組替えた数値で記載しております。

(ご参考、日本基準)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前期第 2 四半期実績(日本基準) (平成 28 年 12 月期第 2 四半期)	百万円 36,612	百万円 2,417	百万円 1,352	百万円 591	円 銭 20.39

2. 通期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前回発表予想 (A) (平成 29 年 2 月 14 日)	百万円 76,000	百万円 2,800	百万円 1,600	円 銭 55.17
今回修正予想 (B)	76,500	3,500	2,200	75.86
増減額 (B - A)	+500	+700	+600	
増減率 (%)	+0.7	+25.0	+37.5	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 12 月期)	73,299	4,012	1,876	64.70

### 3. 修正の理由

当第2四半期累計期間における連結業績につきましては、売上収益は概ね予想通りとなる見込みです。利益につきましては、北米での利益改善が計画よりも順調であることや、アジアでの販売が引き続き好調に推移していることに加え、原材料価格の上昇が当初の見込みを下回ったことなどにより、前回発表予想を上回る見込みです。

通期につきましても、上半期の業績の影響を受け、前回発表予想を上回る見込みです。

(注1) 第2四半期連結累計期間の確定値は、平成29年8月7日(月)発表予定であります。

(注2) 上記の業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、記述されている業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上